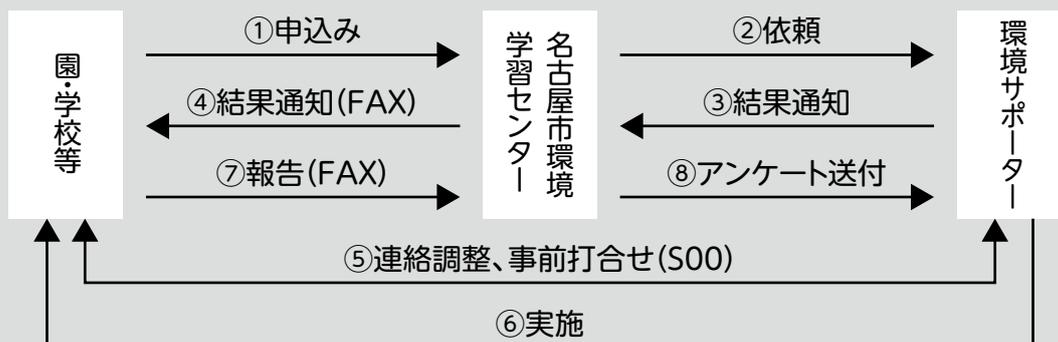


## 1

環境サポーター  
派遣プログラム

## プログラムの申し込み方法

①申し込み **p86の申込書** を使用

派遣希望日の原則1ヶ月前までに「環境サポーター派遣申込書兼決定通知書(様式1)」を名古屋環境学習センターへFAX(052-223-4199)または電子メールで送付してください。**提出前に記入漏れ・間違い(特に電話番号やFAX番号、交通機関欄)がないようご確認ください。**

## ④結果通知

日程調整の結果等を、派遣を希望する日の原則3週間前までにFAXでご連絡します。

## ⑤連絡調整、事前打合せ(S00参照)

プログラムによっては、派遣前に事前打合せを行います(電話または訪問)。

**※環境サポーターが園や学校に訪問して打合せを行った場合は、1週間以内にp87の「環境サポーター派遣報告書～事前打合せ用～(様式2-1)」を環境学習センターにFAX(052-223-4199)でお送りください。**

## ⑥実施

実施の1週間前までに環境サポーターから連絡が入ります。この時に緊急連絡先を確認してください。**(必要に応じて駐車場の確保・マイク等をご準備ください)**

⑦報告 **p88の報告書** **p89のアンケート** を使用

**実施後1週間以内に「環境サポーター派遣報告書(様式2-2)」と「アンケート」を提出してください。**

**※報告書・アンケートは、FAXでお送りください。(052-223-4199)**

S00

事前打合せ

受講対象

形態

事前打合せ

## 環境サポーターの取組みを充実・発展させるために (事前打合せ)

担当：エコパルなごや 環境サポーター担当

イメージ図



所要時間	—
開催場所	園または学校
募集人員/回	—
実施可能時期	環境サポータープログラム実施前
用意が必要なもの	

内容	環境サポーターの派遣にあたっては、プログラムの実施をよりスムーズで実効性のあるものとするため、担当サポーターが園・学校を訪問し、事前打合せをさせて頂く場合があります。 その場合は、この「S00」プログラムを実施したものとして、「(様式2-1)環境サポーター派遣報告書～事前打合せ用～」を提出願います。
備考	

S01

自然共生

受講対象 園児(年少～年長)

形態

ミュージカル



15 陸の豊かさも守ろう



## ミュージカルで伝えるSDGs ～幼児に緑の森の大切さを伝える～

担当：伊藤 朋子



所要時間	30分
開催場所	室内
募集人員/回	約250人まで
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsをテーマとしたネイチャーポジティブなミュージカル公演を実施。幼児にも分かりやすい言葉、内容で制作し、SDGsを理解しやすいように、かつ楽しみながら学べるように工夫。劇の後、茶色の山に100年後にどんな地球になったらいいか考えて、木や花や動物を書いてもらい、1か月ほど園内に掲示。</li> <li>・ミュージカル上演の途中で園長先生にもご出演いただき、幼児でもできる取り組みについてお話してもらおう。</li> <li>・最後にみんなができることを書いて、模造紙に貼ってもらいたいことを伝えて終了。</li> </ul>
備考	ミュージカル上演開始の2時間前に入り準備、リハーサルを行います。

S02

自然共生

受講対象 園児(年少～年長)

形態

紙芝居



14 海の豊かさも守ろう



## 藤前干潟ってどんなところ？ ～不思議な生きものいっぱいの藤前干潟に行ってみよう！～

担当：岸 晃大



所要時間	約20分
開催場所	室内
募集人員/回	約250人まで
実施可能時期	通年(月曜日のみ)
用意が必要なもの	紙芝居を載せる台、(プロジェクター、スクリーン、マイク)

内容	名古屋市内に広がる藤前干潟には、カニやゴカイ、渡り鳥など、たくさんの不思議な生きものが暮らしています。紙芝居を通して、干潟がどんな場所か、どんな生きものがあるかをわかりやすく伝え、子どもたちが自然環境に興味・関心を持つきっかけをつくります。
備考	※状況に応じて、生態(生きたカニ等)を持参します。

**S03**  
循環型

受講対象 園児

形態 お話とゲーム

12 つくる責任  
つかう責任  
∞

**もったいないさん**

担当：今井 光代



所要時間	30分
開催場所	—
募集人員/回	20~40名
実施可能時期	12・1・2・3・4・5・8月
用意が必要なもの	長机2台

**講師から一言**  
実際に、渥美半島で行われている事例をお話にしました。

内容	もったいないさんがもったいないと考えるうんちは土にうめる。生ごみはエサにするなど利用してゆくことで循環社会ができ、ひとつつながり持続可能なコミュニティになってゆく姿をパネルシアターでお伝えします。最後に土に還るものと、還れないものを分けるクイズに園児が答えてもらう体験も入れます。
備考	

**S04**  
総合

受講対象 園児(5~6歳)

形態 遊びや作業をしながら環境について学ぶ(フローアで行うすごろく・リサイクル工作・環境クイズ読み聞かせ他)

12 つくる責任  
つかう責任  
∞

**子どもが自分で歩いて進む環境すごろく・  
作って学べるリサイクル工作**

担当：村松 敦



所要時間	すごろく(20~30分)、リサイクル工作・環境クイズ・お話(30分)/参加人数で調整可
開催場所	プレイルーム
募集人員/回	10~30名程度(要相談)
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	ビニルテープ等 ※自作駒(ペットボトル・牛乳パック等)

**ここがポイント!**  
プレイルームフローアを使ったすごろく、リサイクル工作、紙芝居風ごみやSDGs等の話・読み聞かせ、環境クイズのメニューから選択して遊び、学びます。(内容と時間は要望によります)

内容	<p>■メニュー(相談で選べます)</p> <p>1) 環境フローアすごろく: 日々の園での生活・家庭などでの環境に係る行動を題材としたすごろく(子ども自身がフローアを歩いて進むすごろく)</p> <p>2) リサイクル工作: 身近な廃材を利用した工作(牛乳パックペットボトルその他)</p> <p>3) 環境クイズ: O×の札を使った環境を題材としたクイズ</p> <p>4) 読み聞かせや紙芝居: ごみの話、環境問題、SDGsものなど</p>
備考	

**S05**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 劇・参加体験学習

14 海の豊かさを  
守ろう  
🐟

**海に行こう! 魚(ギョギョ)!?  
ゴミ釣っちゃった(>\_<)**

担当：奥田 広美



所要時間	約30分
開催場所	室内(教室)
募集人員/回	約30名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	ホワイトボード(無地壁)、机4脚(長机2脚)

**先生の声**  
途中で子どもたちに問いかけ、どうすればよいか、自分で考えることを促してきました。

内容	釣り体験を通して海の状況を知り、ゴミが海の生きものにどのような悪影響を及ぼしているかを学びます。中盤、「ゴミを持ち帰る」VS「持ち帰らない」で意見の対立が勃発しますが、参加者と一緒に考え、解決していきます。子ども達のアイデア・発言力が発揮される瞬間です。「ゴミのポイ捨てはしない」・「ゴミは持ち帰る」の意識を高めます。
備考	月曜日・水曜日に実施。その他の曜日をご希望の場合は応相談。お早めにご予約をお願いします。

S06

自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 寸劇・ゲーム・観察

15 陸の豊かさを守ろう



森のひみつ

担当：羽田 恵子



所要時間	1時間*
開催場所	室内(遊戯室)
募集人員/回	80名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	背景をはる土台(カラーボックス、竿等)、こま板、まと、演奏(ピアノ等)

先生の声

ユーモア一杯な語りと劇で森の秘密に興味津々。大根鉄砲や弥次郎兵衛も大喜び。

内容	①里山を舞台にして植物・昆虫・人が関わりあって生きているということを伝える劇をします。 ②後半は、竹、ドングリ等を使って、園児と楽しく共に遊びます。 ③自然を身近に感じ、自然(里山)との関わり楽しさと大切さを体感して戴きたいと思っています。
備考	* 寸劇30分、竹の大根てっぽう、ドングリ等で園児と親交 おかいこさんのお話もあります

S07

自然共生

受講対象 園児(2~3歳)

形態 自然観察

15 陸の豊かさを守ろう



園庭などで自然あそび

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または近くの公園
募集人員/回	10名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

先生の声

普段、何気なく見ている野菜や植物に興味を持ち、新たな発見や気づきに広がりました。

内容	園庭などで五感を使って自然に触れ、自然に親しみを持ってもらい、いのちの大切さなどを学んでもらいます。
備考	

S08

自然共生

受講対象 園児(6歳)

形態 自然観察

15 陸の豊かさを守ろう



自然観察とイチョウ葉動物園

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園、遊戯室
募集人員/回	40名
実施可能時期	11~12月初旬
用意が必要なもの	ハサミ、色ケント紙、木工用ボンド、サインペン黒

先生の声

木や花すべてに名前があると教わり、これは何て言うの?と興味の広がりを感じました。

内容	園庭や公園で自然観察を行い、イチョウの葉拾い、ウサギやキツネなどの動物を作って、身近な自然に親んでもらいます。
備考	

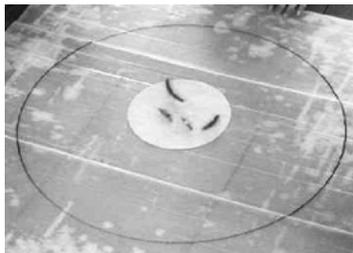
**S09**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳) 形態 自然観察



**自然観察とエノコロレース**

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園、遊戯室
募集人員/回	60名
実施可能時期	7~11月
用意が必要なもの	なし

**先生の声**  
身近な園庭で新しい発見をする貴重な時間になりました。

内容	園庭や公園で自然観察を行い、エノコロ草を使ってレースなどを行い、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	

**S10**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳) 形態 自然観察



**自然観察とタンポポ水車**

担当：滝田 久憲



まつばを通して軽く吹く・クルクル回る。

所要時間	45分
開催場所	園庭または公園
募集人員/回	60名
実施可能時期	4~6月
用意が必要なもの	なし

**先生の声**  
子どもたちからやってみようとする姿が見られ、保護者も一緒に楽しめました。

内容	園庭や公園で自然観察を行い、タンポポを使って笛・水車・指輪などを作り、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	

**S11**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳) 形態 自然観察



**自然観察とピカピカの10円玉**

担当：滝田 久憲



葉で擦ると光る

所要時間	45分
開催場所	園庭または公園
募集人員/回	60名
実施可能時期	6~9月
用意が必要なもの	10円玉

内容	園庭や公園で自然観察を行い、ムラサキカタバミを使って相撲・ピカピカの10円玉遊びなどをして、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	

S12

自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 自然観察

15 陸の豊かさも  
守ろう

## 自然観察とメヒシバ相撲

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園、遊戯室
募集人員/回	60名
実施可能時期	9~10月
用意が必要なもの	ハサミ、サインペン、空き箱

内容	園庭や公園で自然観察を行い、メヒシバを使って相撲・かんざし・日傘等を作ったりして、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	

S13

自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 自然観察

15 陸の豊かさも  
守ろう

## 自然観察とヒツキムシのワッペン

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園、遊戯室
募集人員/回	60名
実施可能時期	10~11月
用意が必要なもの	フェルトのような布

内容	園庭や公園で自然観察を行い、アレチヌスビトハギやセンダングサ等を使ってワッペンを作ったりして、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	

S14

自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 自然観察

15 陸の豊かさも  
守ろう自然観察と木の実・  
木の葉のクリスマスリース

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園、遊戯室
募集人員/回	60名
実施可能時期	11~12月
用意が必要なもの	ダンボールまたは紙皿、木の実、木の葉、木工用ボンド

## 先生の声

普段、何気なく見ている自然がより身近で宝物のように感じられるプログラムです。

内容	園庭や公園で自然観察を行い、木の実・木の葉を使って簡単なクリスマスリースを作り、身近な自然に親しんでもらいます。 サツマイモのつるを使ったリース作りもできます(つるは園で用意)。
備考	

**S15**  
自然共生

受講対象 園児(5~6歳) 形態 自然観察



**自然観察と草花ビンゴ**

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園
募集人員/回	40名
実施可能時期	通年(落ち葉は10~12月)
用意が必要なもの	色ケント紙、木工用ボンド

**先生の声**  
 ・事前に園庭にある植物を調べに来ていただき、楽しく実施することができました。  
 ・ビンゴがきっかけで自然の物を見つけることを楽しめるようになりました。

内容	園庭や公園で自然観察を行い、季節の草花や落ち葉、木の実などを使ってビンゴゲームを通して、身近な自然に親んでもらいます。
備考	

**S16**  
自然共生

受講対象 園児(5~6歳) 形態 自然観察



**自然観察と草花(サクラ葉)人形**

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園、遊戯室
募集人員/回	40名
実施可能時期	通年(落ち葉[サクラ葉]は11月)
用意が必要なもの	ハサミ、木工用ボンド、色ケント紙、つまようじ

内容	園庭や公園で自然観察を行い、季節の草花や落ち葉・木の実などを使って人形を作り、身近な自然に親んでもらいます。
備考	

**S17**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳) 形態 自然観察



**自然観察とドングリペンダント**

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園、遊戯室
募集人員/回	60名
実施可能時期	9~11月
用意が必要なもの	ドングリ(相談)、ヒートン、毛糸、ペイントマーカー

**先生の声**  
 様々なドングリの種類を見て学ばせていただいたので、お散歩が楽しくなりました。

内容	園庭や公園で自然観察を行い、ドングリを使ってペンダントなどを作り、身近な自然に親んでもらいます。
備考	

S18

自然共生

受講対象 園児(5~6歳)

形態 自然観察

15 陸の豊かさを守ろう



## 水辺の自然観察

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	池や川等の水辺のある場所
募集人員/回	60名
実施可能時期	4~10月
用意が必要なもの	

### 先生の声

生きものがある場所や捕り方などを分かりやすく教えていただきました。

内容	すべての生きものは水がなければ生きてはいけません。池や川などの水辺に棲む生きものを観察しながら、生きもののつながりや水の大切さなどを学びます。
備考	

S19

自然共生

受講対象 園児(5~6歳)

形態 自然観察

15 陸の豊かさを守ろう



## 葉っぱのはなし

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園
募集人員/回	40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

内容	葉っぱのフレディーは木から生まれました。彼の一生は生態系における木の役割などを教えてくれます。公園や園庭などで木とふれながら、循環することの大切さや緑の大切さなどを学びます。
備考	

S20

自然共生

受講対象 園児(5~6歳)

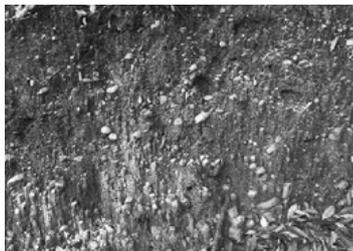
形態 紙芝居

15 陸の豊かさを守ろう



## 土のはなし

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	室内(教室)
募集人員/回	40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

内容	自然の大きな力で作られた岩石は長い時間をかけて土になります。また、森の中では、落葉がいつの間にか土になっています。土のおかげで私たちはお米や野菜を食べることができます。絵や写真を見ながら、地球環境を支えている土とそこにすむ生きものの役割などを学びます。
備考	

**S21**  
自然共生

受講対象 園児(5~6歳)

形態 紙芝居



**水のはなし**

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	室内(教室)
募集人員/回	40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	机と水の入ったバケツ

**先生の声**

水のでき方、水の変化、限りある資源という話がとても面白く、興味深い内容だったので、子どもたちが進んで水を大切にしようになった。

内容	水は生きものにとってかけがえのないものです。また、水は海→雲→山→川→海と旅をしながら、私たちに色々な恵みを与えてくれます。絵や写真を見たり、ゲームをしながら、水の大切さなどを学びます。
備考	

**S22**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 自然観察



**園庭などでの自然観察**

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園
募集人員/回	60名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

**先生の声**

- ・園庭内の自然物で知らなかったことを教えて下さり、自然の面白さを改めて感じることができました。
- ・いつも出かける公園で、いつもと違う新たな発見があり、大人も子どもも新鮮でよい体験が出来ました。

内容	園庭や公園などで五感を使った自然観察をしながら、自然の仕組みや環境の大切さなどを学びます。
備考	

**S23**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 ゲーム



**ネーチャーゲーム**

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園
募集人員/回	60名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

内容	木や葉っぱ、紙などを使って、様々なゲームをしながら自然のしくみや環境の大切さなどを学びます。
備考	

S24

自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

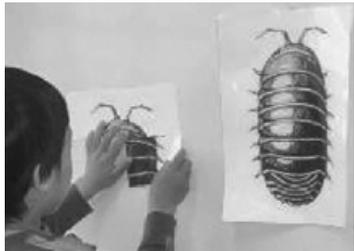
形態 自然観察

15 陸の豊かさを守ろう



## 自然観察とダンゴムシレース

担当：滝田 久憲



所要時間	60分
開催場所	園庭または遊戯室
募集人員/回	50名
実施可能時期	5~9月
用意が必要なもの	ダンゴムシや土俵など

### 先生の声

パズルを使ってダンゴムシの生き方をわかりやすく説明してくれます。クラスごとと少人数で行ってよかったので、毎年受けてみたいです。

内容	園庭や公園で自然観察を行い、ダンゴムシを捕まえレースを行い、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	

S25

自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 自然観察

15 陸の豊かさを守ろう



## 自然観察と虫取りビンゴ

担当：滝田 久憲



所要時間	60分
開催場所	公園または緑地
募集人員/回	50名
実施可能時期	5~10月
用意が必要なもの	虫取り網と虫かご

### 先生の声

虫とり中に落ちていたドングリやタネの話、キリギリスとバッタの違いなど、その場に応じて教えていただき大満足でした。

内容	園庭や公園で自然観察を行い、昆虫採集をして、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	

S26

自然共生

受講対象 園児(5~6歳)

形態 紙芝居

15 陸の豊かさを守ろう



## 生物多様性のはなし

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	室内(教室)
募集人員/回	40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

内容	すべての生きものは自分1人では生きてはいけず、多くの仲間やその他の生きものに支えられています。絵や写真を見たり、ゲームをしながら、つながりの大切さなどを学びます。
備考	

**S27**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳) 形態 自然観察

15 緑の豊かさも守ろう

**ひつつき虫のダーツゲーム**

担当：滝田 久憲



所要時間	60分
開催場所	教室、遊戯室
募集人員/回	60名
実施可能時期	9月~11月
用意が必要なもの	

**先生の声**  
保育士とは違う視点でのお話や学び、遊びの工夫があって、子どもたちに興味を持って環境のことを知ってもらう良い機会になります。

内容	色々なひつつき虫を紹介し虫めがねで拡大したり写真を見せたりしてひつつくための構造やしぐみを学んでもらいます。最後にダーツゲームをやってもらいます。
備考	

**S28**  
総合

受講対象 園児(5~6歳) 形態 紙しばい

12 つくる責任つかう責任

**ゴミと土の中の生きもの**

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	室内(教室)
募集人員/回	40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

**先生の声**  
子どもたちに自然の大切さを話して下さり、とても真剣に聞く姿、楽しそうな笑顔が印象的でした。先生たちにもとても勉強になりました。

内容	家庭から出るごみは工夫することで、減らすことができます。例えば、生ごみは土の中の生きものの働きで堆肥となり、畑で肥料として利用することができます。絵や写真を見たり、ゲームをしながら、3Rの大切さや土の中の生きものの働きなどを学びます。
備考	

**S29**  
自然共生

受講対象 園児(5~6歳) 形態 工作

15 緑の豊かさも守ろう

**小枝と落ち葉のお絵かき**

担当：森 光宏



所要時間	60分
開催場所	室内(教室)
募集人員/回	40名
実施可能時期	9月~準備した材料がなくなり次第終了(目安は4月ごろ)
用意が必要なもの	のりまたは木工用ボンド(相談)、画用紙

**先生の声**  
子どもたちに自然の大切さを話して下さり、とても真剣に聞く姿、楽しそうな笑顔が印象的でした。先生たちにもとても勉強になりました。

内容	ドングリや小枝、落ち葉などを使って画用紙にお絵かきをしたりして、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	事前に打合せを行います。

S30

自然共生

受講対象

園児

形態

ゲーム・紙芝居(自然観察)

15 陸の豊かさを守ろう



## アリさん こんにちは

担当：仲 芳則



所要時間	40～60分(左記以外は要相談)
開催場所	室内および室外(アリ観察実施時のみ)
募集人員/回	～60名(最大80名、これ以上は要相談)
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	紙(スケッチブック等)×人数分、筆記用具(鉛筆、フレヨン、色鉛筆等)×人数分、掲示板(壁、黒板可)、ペットボトル(500ml)×人数分(実施時)

### 先生の声

身近なアリが題材で、話も上手で、子どもも職員も興味を持ってました。

内容	「アリ」を題材にしたゲーム、観察を通して、身近にある自然を知ってもらい、昆虫に興味を持ってもらうきっかけづくりを行います。また、実際の「アリ」を観察して、その体のつくりを知ってもらいます。(実施時) 【流れ】①アリを題材にしたゲーム→②アリ観察→③紙芝居 ※アリが少ない時期は、アリ観察を行わず、内容を変更します。
備考	・小学校低学年にも対応可。・プログラム中に直接アリに触ることはありません(原則)。※連絡・質問等は、できればメールかFAXでおねがいします。

S31

自然共生

受講対象

園児(4～6歳)

形態

動物ガイド

15 陸の豊かさを守ろう



## 鳥の選んだ道

担当：岡本 明子



所要時間	60～120分
開催場所	東山動物園(ペンギン、ダチョウ、フラミンゴ等)
募集人員/回	約20名(複数回に分ければ大人数も可能)
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

内容	鳥は、住んでいる場所などに適した体のつくりをしています。適応の見事さを観察します。
備考	

S32

自然共生

受講対象

園児(4～6歳)

形態

動物ガイド

15 陸の豊かさを守ろう



## 食べものとウンチ

担当：岡本 明子



所要時間	60～120分
開催場所	東山動物園
募集人員/回	約40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

### 先生の声

説明が難しい内容でも子どもにわかりやすい言葉で丁寧に話をしていただけなので、子どもたちの興味・関心をいっぱい引き出してくれました。翌日にもこの話で持ちきりで、食育につなげることができました。

内容	大きなゾウは、どんなものをどれだけ食べ、どんなウンチをしているか知っていますか？ あなたはどの動物のことが知りたいですか？
備考	テーマにしてほしい動物を、事前に連絡してください。

**S33**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 動物ガイド



**違いを探せ!!**

担当：岡本 明子



所要時間	60~90分
開催場所	東山動物園(アフリカゾウ/アジアゾウ、コビトカバ/カバ等)
募集人員/回	約20名(複数回に分ければ大人数も可能)
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	クリップボード、鉛筆、クレヨン等

内容	生きものは、住んでいる場所などに適した体のつくりをしています。どこが、どうして違うのかな?
備考	ビデオ、写真を使えば保育園・幼稚園内でも実施可能。

**S34**  
自然共生

受講対象 園児(6歳)

形態 体験



**わたしたちが食べる米づくり**

プログラム内容担当：長谷川 紀男  
事務担当：河田 要



所要時間	~60分
開催場所	園庭
募集人員/回	要相談
実施可能時期	年間スケジュール(5月~11月)計画
用意が必要なもの	要相談

**先生の声**  
自分たちの手で苗を植え、稲刈り、脱穀をして、知っている「米」の形にすることで、食べ物大切にしている気持ちが持てました。

内容	園庭の田んぼ又はプランタン、バケツ等で栽培(田植えから脱穀まで米作り体験)
備考	みかん三環の会が実施します(2004年4月活動開始。地球環境・自然環境・人間環境の3つの環)。

**こんなことも!**  
みんなで作ったおコメでおにぎりを食べよう!

**S35**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 自然観察



**虫たちのかくれんぼ**

担当：長谷川 とし子



所要時間	約45分
開催場所	園庭または校庭
募集人員/回	40名(一クラス)程度
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	特にありません

**先生の声**  
イラストでわかりやすく説明していただき、生きもの多様性も学びました。

内容	せみ型に折った虫を園庭(校庭)に隠し、2分3回くらいで探す。どのくらいの数の虫が探せるか。どんな色のものが探せたか。どのくらいの虫が残るか。隠れる工夫、目立たないように反対に目立つように。捕まえる側の工夫も考えてみよう。捕まえられたものは食べられる。生き残ったものが親になり、子孫を残せる。自然の厳しさを知る一助になるでしょう。
備考	小学生にも対応可。

S36

自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 自然観察

15 陸の豊かさも  
守ろう



## 葉っぱの水族館

担当：浅井 昭枝



所要時間	約45分	<b>先生の声</b> 葉っぱという身近な自然物で楽しい活動を提案していただき、子どもたちも大喜びでした。
開催場所	園庭や公園、遊戯室	
募集人員/回	約50名	
実施可能時期	5~11月	
用意が必要なもの	画用紙、木工用ボンド、葉っぱを入れるビニール袋	

内容	身近な自然を知り、いろいろな形をした葉っぱが有る事を知ってもらいます。 主な内容：園庭や公園で自然観察をする、いろいろな形をした葉っぱを探し5種類ほど採集する、園に戻り部屋で水族館の作り方を説明する、画用紙を配り葉っぱをボンドで貼る、葉っぱの上に目をつける
備考	

S37

自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 寸劇

15 陸の豊かさも  
守ろう



## どんぐりドンちゃんの冒険

担当：福田 妙子・巾 賢治



所要時間	20分程度	<b>講師からひと言</b> 身近などんぐりが成長し、木のジュウス(樹液)を飲み虫達がやってきます。当たり前の環境の大切さを届けたいです。	<b>先生の声</b> ドングリのお話を通して、太陽の光、土、雨などの自然にも触れることが出来てよかったです。
開催場所	室内		
募集人員/回	50名程度		
実施可能時期	通年		
用意が必要なもの			

内容	どんぐりの成長を通して、命のつながりを考えてみませんか。 1 身近などんぐりが成長し、大きな木になり、またどんぐりができて成長していく。当たり前のことを通して、自然の大切さを考えていく。 2 動物たちのうんちの大切さ、生きる命のつながり、自然の大切さを感じてもらう。
備考	みんなで、どんぐりころころの歌を歌いましょう。

S38

総合

受講対象 園児

形態 お話・ゲーム

12 つくる責任  
つかう責任



## このゴミはどこへいくの？

担当：酒井 信



所要時間	20分程度	<b>先生の声</b> ゲームを混ぜて楽しく学ぶことができ、子どもたちは識別マークに興味を持ちました。
開催場所	室内	
募集人員/回	20名ほど	
実施可能時期	通年	
用意が必要なもの	なし	

内容	袋から札を取り出し、札の番号のゴミを燃やしてもよいものの箱、資源(再利用できる)にできるものの箱、燃やせないものの箱のどれかに楽しんで入れる。資源にできるものや紙は、包装紙やペットボトルに書いてある識別マークによって仕分けができること、また、ものを大切にすることが大事だということを学んでもらいます。
備考	20名を超える場合は先生のお手伝いをお願いします。

**S39**  
総合

受講対象 園児(4~6歳)

形態 寸劇



**アースくんの遠足**

担当：酒井 信



所要時間	20分程度
開催場所	どこでも可
募集人員/回	100名程度まで
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	CDデッキ、ホワイトボード、つい立(3人が隠れる程度)

**先生の声**

いろいろな生きものの役割や自然の大切さを学ぶことができ、とても勉強になりました。イラストのパネルを使って年少クラスでもわかりやすく知ることができました。

内容	アースくんが遠足をする中で、ミツバチ、ニワトリ、そして森の主と対話しながら、いろいろな生きものの役割や必要性、自然の大切さを感じ取ってもらい、多様性と自然の大切さを伝えます。
備考	小学生4年生程度まで対応可 (音響が整えられれば室外でも可)

**S40**  
総合

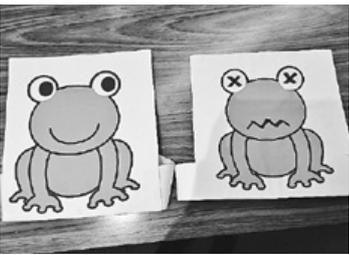
受講対象 園児(4~6歳)

形態 寸劇



**雨さんありがとう**

担当：安田 真由美



所要時間	20~30分
開催場所	室内
募集人員/回	30人程度まで
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	机2脚、ホワイトボード

**先生の声**

水はどこから来て何に使われ、無かったらどうなるのか、園庭の水たまりがどうしてなくなるのか、などについて、絵や歌を使って子どもたちがよく理解できる内容にして説明してください、とても良かったです。

内容	雨にまつわる歌を歌ったり、カエルさんやカタツムリさんも登場する寸劇を通じて、水の大切さ、雨の大切さに気付いてもらいます。
備考	可能であれば、お歌の伴奏をお願いします。「あめふり」「あめふりくまのこ」「かえるの合唱」「かたつむり」

**S41**  
総合

受講対象 園児(4~6歳)

形態 紙芝居



**みんなのトイレトペーパー**

担当：山本 成子



所要時間	約40分
開催場所	室内
募集人員/回	約50名(超える場合はご相談ください)
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	紙芝居の台の机

内容	①紙が主に木からできることを知ってもらいます。 ②牛乳パックや雑紙のリサイクルで、トイレトペーパーが出来ることを知ってもらいます。 ③ちょっとした生活の見直しで、自然や環境が守られることを知ってもらい、エコ活動に関心を持ってもらいます。
備考	

S42

総合

受講対象

園児(3~6歳)

形態

寸劇

15

緑の豊かさを  
守ろう



地球戦隊いきものレンジャーになろう!

担当：川端 通敬



所要時間	40分
開催場所	ホール、遊戯室
募集人員/回	70人程度まで
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	カラーボックス(6個)、椅子、作業台など

内容	カマキリ、ハチに扮したいきものレンジャー達とゴキブリに扮したブリ兄弟が日常繰り広げる様々な問題を園児たちと一緒に考え、日常の気持ち良い暮らしをつくり、そして美しい地球を守ることを楽しく、わかりやすく寸劇形式で伝えていきます。たえば水の出っぱなし、ご飯の食べ残し等いくつかのケースを取り上げていきます。最後にクイズ形式で【命の大切さ】【自然と人間の共生】に気づいてもらい自分たちでできることを皆で考え、日々の暮らしへと活かしていくことを狙いとしています。是非各園におかれましてご検討ご覧いただきたいと願っております。
備考	

S43

総合

受講対象

園児(4~6歳)

形態

パネルシアター

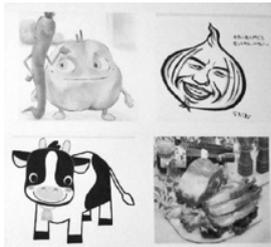
12

つくる責任  
つかう責任



いただきます  
～食べものには生命がある～

担当：藤井 保人



所要時間	約40分
開催場所	室内(遊戯室など)
募集人員/回	40名程度
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	マグネットの黒板 or パネルシアター、CDラジカセ(要相談)

先生の声

園児参加型の場面があり楽しめました。食事の大切さを実感する姿がみられました。

内容	食べものの元気をもらっている=「いただきます」 大きく育て、食べられるようにしてくれた人へ=「ごちそうさま」 食事の大切さと感謝、無駄にしない=「もったいない」 の意味を、カレーライス of 食材の対話を通じて、子どもたちに感じてもらいます。
備考	

S44

脱炭素

受講対象

園児(4~6歳)

形態

紙芝居

13

気候変動に  
具体的な対策を



地球温暖化紙しばい

担当：愛知県地球温暖化防止活動推進センター



所要時間	約30分
開催場所	室内
募集人員/回	約30名(超える場合は要相談)
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	プロジェクターによるスクリーンへの上映も可能です。

内容	紙芝居1 ちきゅうがおねつだ 小鳥や動物の目を通して、地球温暖化の進行を食い止めるために自分たちに何ができるかの気付きを促します。 紙芝居2 すーはあーのおはなし CO <sub>2</sub> を吸収する木を育て使い、また育てるという循環を絶やさないようにするとともに、CO <sub>2</sub> をあまり出さない行動をする、私たちにとって「大切なこと」を伝えます。
備考	

**S45**  
循環型

受講対象 園児(5~6歳)

形態 紙芝居・体験



**歌と紙芝居とお買いものごっこ**

プログラム内容担当：藤枝 まゆみ  
事務担当：河田 要



所要時間	60分~	<b>先生の声</b> 紙芝居を使い、エコマークや温暖化の話など、環境のことを分かりやすく教えてください、その後すぐにお買いものごっこで楽しみながら学ぶことができよかったです。
開催場所	遊戯室	
募集人員/回	40人以下	
実施可能時期	通年	
用意が必要なもの	買いものかご6コ、台(机、カラーボックス等)	

内容	『みんなで減らそうCO <sub>2</sub> 』の歌の3番を歌い、紙芝居で地球のことを知り、買いものでも温暖化の原因になるCO <sub>2</sub> を減らせることを学びます。実際に赤・青2チーム、2人一組に分かれてリンゴ、ノート、トイレトペーパーなど1品をお買いものします。身近な買いものから楽しく環境のことを学んでもらえます。
備考	みかん三環の会が実施します(2004年4月活動開始。地球環境・自然環境・人間環境の3つの環)。

**S46**  
健康安全

受講対象 園児(3~6歳)

形態 寸劇・実験



**水ってこんなに大切なものだったの!**

担当：中江 多恵子



所要時間	40分
開催場所	室内(遊戯室)
募集人員/回	~100名
実施可能時期	通年(名東区・天白区・守山区・千種区・東区の園を対象とします)
用意が必要なもの	水槽を置く小机かカラーBOX 4

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「熊のフーちゃん和王様」で、水道の水が蛇口へくるまでを説明</li> <li>・砂漠化したアフリカの写真で、水を探し求める子ども達や病気で大勢の子ども達が死んでいく現状を説明。自分達の恵まれた環境や幸せを実感させ、子ども達でも出来る水の節約を気付かせます。</li> <li>・水槽の実験で、牛乳で汚れた水を元の水に戻す必要な水の量を、実物大の箱で見せ、飲み残しをしないよう約束。</li> <li>・「汚れた水」になった園児達が、ダンボールの「下水管」を潜り、「水処理センター」の箱に入り、他の園児全員が「チビッコ機械マン」になって「機械マン」と一緒にきれいな水に変えていきます。</li> </ul>
備考	最後アニメソングに合わせて園児全員が「きれいな水」になって下水管のトンネルを潜ります。

**S47**  
循環型

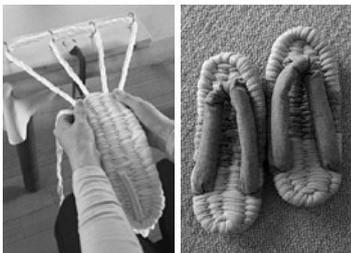
受講対象 園児(6歳)、小学生・保護者

形態 講義・実習



**古着を使って布ぞうりを作り、履いてみよう!**

担当：横井 郁江



所要時間	90分(応相談)	<b>先生の声</b> 毎年お世話になります。子どもたちは自分で作った布ぞうりを嬉しそうに親しみを持って履いて過ごしています。
開催場所	室内	
募集人員/回	~20名	
実施可能時期	通年	
用意が必要なもの	古着(大人用Tシャツ1~2枚[めやす]、布切りばさみ)	

内容	古着を使って布ぞうりを作ることを大人、子ども達に伝えていきたいと思っています。布ぞうり、はいて健康!はいておそうじ!洗って何度も気持ち良く古着の再活用といい事づくめです。布切りは事前にしていただいて、当日は完成めざして楽しく作りあげます。材料をまとめてご準備できる場合、ご準備が難しい場合(こちらで準備させていただきます)はご相談ください。
備考	材料費 ひも(P.Pロープ8mm)、鼻緒 各120円(要相談) Tシャツ分の布は一人120円でご用意します。

S48

自然共生

受講対象 園児(年長)~小学生

形態

自然観察

15

陸の豊かさも  
守ろう

## 身近な自然を楽しもう!

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	校庭、公園など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	夏季期間以外(近くの公園で実施)
用意が必要なもの	—

内容	見る、さわるなど、五感で自然を感じる ・「よくみてさがそう」※視覚、触感を使って、自然のものに触れる かたちで自然物を探すなど ・「かおを見つける」※自然のもののかたちを顔に見立てて遊ぶ
備考	※材料費500円(プラカップ・厚紙等消耗品) ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S49

脱炭素

受講対象 園児(年長)~小学生(低学年)

形態

グループ学習

13

気候変動に  
具体的な対策を園児向け ちきゅうがたいへんだ  
～見て、体験、考える～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	温暖化について、手回し発電の体験や動画、クイズなどで学ぶ。 ①温暖化のしくみ、影響等を学び、自分にできることをクイズで考える。 ②エネルギーを作る! 手回し発電機で、エネルギーを作り出す実験を体験する。
備考	※材料費500円(CO <sub>2</sub> 缶・電池等消耗品) ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S50

自然共生

受講対象 園児(年長)~小学生(低学年)

形態

工作

15

陸の豊かさも  
守ろうカキツバタの花をつくってみよう  
～クラフト工作～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	30分
開催場所	教室
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	ハサミ、セロハンテープ、ノリ、プロジェクター、スクリーン

内容	カキツバタの花の模型を楽しみながら作るにより、身近な花に関心を持ち、花の構造や特徴を知る。 ①説明に沿って模型を作る(ハサミを使用する)。 ②できた模型をまいたり広げたりして、花の内側からどんな構造になっているか見る。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

# S51

循環型

受講対象 **小学生** 形態 **WS**



## 世界に1つ! 「ありがとう」をつなぐ魔法のブローチ

担当: 小川 知江



所要時間	45分
開催場所	室内
募集人員/回	クラス単位
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	プレゼントに使用されていたラッピング資材、空き箱などの台紙になる物、ボンド(Gクリヤー速乾)、はさみ、小さい安全ピン、針金、針金を切る道具

**ここがポイント!**  
世界に1つの宝物を「ありがとう!」を添えて届けよう。

内容	プレゼントでもらったリボンや包装資材。捨ててしまうのは、もったいないですよね! そんなラッピング資材を、針金を使って「なみなみ」や「ループ」など自由な発想で、お花のような形を作ってステキなブローチに仕上げます。
備考	机を保護するための新聞紙などをご用意ください。

# S52

総合

受講対象 **小学生** 形態 **グループ学習**



## 水の問題・きれいな水を守るために ~トルネードボトル実験~

担当: 村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	ペットボトル4本/グループ

内容	海や川の水は蒸発して雲になり、雲は雨や雪となって地上に降り、最後は海や川に戻る。世界中には安全な水が手に入らない地域がたくさんある。水の循環を守るために何ができるか考える。 ・水を入れた2つのペットボトルをつないで、中にトルネードができるか、挑戦してみる。 ・私たちが使った水について、下水処理場のしくみについて学ぶ。
備考	※材料費500円(実験器具・実験等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

# S53

総合

受講対象 **小学生** 形態 **グループ学習**



## 水の問題・限りある地球の水 ~一日の水の使用量は? 節水する工夫を考える~

担当: 村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	

内容	私たちが毎日使う水。地球上には豊富に水があるように思えるが、実は人間が使うことができる水はほんのわずか。 ・一日に使われている水の量を体験を通して考える。 ・一日50リットルで生活してみる。 ・水を節約する工夫を考え、発表する。
備考	※材料費500円(実験器具・実験等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S54

総合

受講対象

小学生

形態

グループ学習

## なごやSDGsすごろくゲームを使って 楽しみながら学ぶ

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsすごろくを通して、17の目標があり、それぞれどのような内容であるか学ぶ。</li> <li>・17の目標を達成するための具体的な取り組みを知ること、自分の行動がSDGs達成に繋がっていることを知る。</li> </ul>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>※SDGsすごろくは、エコパルなごやで借ります。</li> <li>※材料費500円(テキスト代・実験等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。</li> <li>※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。</li> </ul>

S55

総合

受講対象

小学生

形態

グループ学習

## SDGsかるたを使って 楽しみながら学ぶ

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分/90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsかるたを通して、17の目標があり、それぞれどのような内容であるか学ぶ。</li> <li>・SDGsかるたの中から、自分ができないことがないか考える。</li> <li>・17の目標を達成するために、紹介した以外にどんな取り組みがあるか考える。</li> <li>・オリジナルかるたを作成する。</li> </ul>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。</li> <li>※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。</li> </ul>

S56

循環型

受講対象

小学生

形態

買いものゲームと座学

12

つくる責任  
つかう責任

## 買いものからSDGsを考えよう

担当：今井 光代



所要時間	1・2・3年：45分    4・5・6年：90分
開催場所	多目的ルーム
募集人員/回	10~40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	長机4台、プロジェクター、パソコン、スクリーン

内容	SDGsのつくる責任、つかう責任、を買い物を通して考える。一つのテーマが多くのテーマとつながっていること、もっと身近に私たちの何を選んで、何をを使うかの行動が世界のどんなこと、誰かの生活、命とつながっていることを知り、考えるプログラム。
備考	

**S57**  
自然共生

受講対象 **小学生(3~6年)** 形態 **ゲーム・講義**



**スナメリ君を救え! ~食物連鎖で起きた4大公害を知りSDGsを考えよう~**

担当: 今井 光代



所要時間	約90分
開催場所	多目的ルーム(教室可)
募集人員/回	約40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	マイク、スクリーン、プロジェクター

内容	川や海の水質汚染に関して実際にどのような形で汚染物質がたまっていくのかをゲームを通して学習し、自分たちの生活と川、海の繋がりについて考えます。 三河湾・伊勢湾に生息するスナメリの生態を知り、水の汚れによる水俣病のことも勉強できるプログラムです。
備考	

**S58**  
自然共生

受講対象 **小学生(1~4年)** 形態 **自然観察**



**自然を学ぼう**

プログラム内容担当: 長谷川 紀男  
事務担当: 河田 要



所要時間	45分
開催場所	校庭等
募集人員/回	要相談
実施可能時期	四季
用意が必要なもの	要相談

**先生の声**  
名城公園に来ていただき、現地の木の实について詳しく学びました。生活科の授業でも実践しようと思います。

内容	校庭の自然観察(草花ビンゴ及び樹木の四季について)
備考	<small>みかん</small> 三環の会が実施します(2004年4月活動開始。地球環境・自然環境・人間環境の3つの環)。

**S59**  
自然共生

受講対象 **小学生(1~2年)** 形態 **自然工作**



**自然素材を使った工作**

プログラム内容担当: 長谷川 紀男  
事務担当: 河田 要



所要時間	45分
開催場所	教室
募集人員/回	クラス別または合同授業
実施可能時期	秋(どんぐりのある時期)
用意が必要なもの	ハサミ、ノリなど(材料費については要相談)

**先生の声**  
1年生の生活科に合った内容。丁寧に楽しく教えてくださり子どもたちも大満足。校長も目を細めておりました。来年度も申し込みます。

内容	どんぐりや葉っぱなど自然素材を使った工作を行います。
備考	<small>みかん</small> 三環の会が実施します(2004年4月活動開始。地球環境・自然環境・人間環境の3つの環)。

S60

自然共生

受講対象

小学生

形態

自然観察・講義

15 緑の豊かさも  
守ろう



自然観察と草花ビンゴほか

担当：滝田 久憲



所要時間	要相談
開催場所	要相談
募集人員/回	要相談
実施可能時期	要相談
用意が必要なもの	要相談

先生の声

わかりやすい説明  
で、草花遊びを教  
えてくれます。

内容	S06～24、S29、S34、S40に掲載している自然に触れたり、環境について学んだりするプログラムを参考にし て、ご相談ください。
備考	相談に応じて対応します。

S61

総合

受講対象

小学生(4～6年)

形態

WS

1 貧困を  
なくそう



国際理解教育 フェアトレードでつながる命  
「チョコレートの来た道」

担当：土井 ゆきこ



所要時間	100～120分
開催場所	室内
募集人員/回	30名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	ビデオ、資料・材料のコピー、水性カラーペン×人数分

内容	名古屋が2015年9月19日フェアトレード・タウンに認証されました。 『消費者市民教育』においてもフェアトレードは子どもたちに私たちの買いものが、地球の未来を決めるとい うことを伝えるのにふさわしいツールです。感想などは <a href="http://www.nagoya-fairtrade.net/">http://www.nagoya-fairtrade.net/</a> の学校関係を参照。 みんなが好きなチョコレートから世界のことを知り、想像し、考え、行動する子どもたちへ伝えたいフェアトレード の参加型ワークショップです。
備考	

S62

健康安全

受講対象

小学校5・6年生及び中学生

形態

講義・WS



3 すべての人に  
健康と福祉を



食を考える

担当：牧 宏



所要時間	小学校45分 中学校50分
開催場所	教室及びそれに準ずるスペース
募集人員/回	クラス単位(40名程度)
実施可能時期	4～7月 9～12月 1～3月
用意が必要なもの	パソコン及びプロジェクター

ここがポイント!

あなたの食生活を見直してみま  
せんか!?  
「和食」(日本人の伝統的な食文  
化)ユネスコ無形文化遺産に登  
録されました。(H25・12・4決定)

内容	食の大切さを栄養学的な観点及び社会的な観点から考える。 ・食はあなたにとって何ですか(ワークショップ形式で) ・食はバランスが大切(小学校・中学校) ・五味五色(小学校・中学校) ・ベジファースト、ロカボ、免疫力アップ(中学校) ・残したい食事(「和食」一汁三菜、季節の食材、年中行事と食) ・縁食とは ・今後の食生活を考える
備考	

**S63**  
循環型

受講対象 **小学5年生～中学年** 形態 **WS**



12 つくる責任  
つかう責任

**裁縫スキルで魔法をかける!  
想いをつなぐ「お花のコサージュ」** 担当：小川 知江



所要時間	45分
開催場所	室内
募集人員/回	クラス単位
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	古着や縫うことができるリボン、ボタン、ビーズなど、空き箱など台紙になる物、ボンド(Gクリヤー速乾)、裁縫道具、裁ちばさみ、はさみ、小さい安全ピン

内容	もう着られなくなった服や、捨てるのはもったいない包装資材などを、習った「なみぬい」で、アクセサリーに生まれ変わらせてみましょう。
備考	机を保護するための新聞紙などをご用意ください。

**S64**  
循環型

受講対象 **小学6年生～中学年** 形態 **WS**



12 つくる責任  
つかう責任

**伝統技法の「折り紙の技」を使って、  
思い出の服を華やかなブローチへ** 担当：小川 知江



所要時間	45分
開催場所	室内
募集人員/回	クラス単位
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	古着やリボンなどの包装資材、ボタン、ビーズなど、空き箱など台紙になる物、ボンド(Gクリヤー速乾)、裁縫道具、裁ちばさみ、ハサミ、小さい安全ピン、針金、針金を切る道具

**ここがポイント!**  
パタパタ折るだけなのに、「折り紙と布」との違いを感じてみよう。

内容	もう着られなくなった服や、捨てるのはもったいない包装資材などを小さいな正方形にカットし、パタパタと折りたたむ「つまみ細工」で、江戸時代から続く日本独自のアップサイクルを経験してみましょう。
備考	机を保護するための新聞紙などをご用意ください。

**S65**  
自然共生

受講対象 **小学生・中学生** 形態 **ネーチャーゲーム**



13 気候変動に  
具体的な対策を

**レッツ!モルック!! 木製品でレク・ゲーム** 担当：小川 知江



所要時間	45分
開催場所	校庭(※雨天時などは、多目的ルームなどで「室内モルック」を実施可能)
募集人員/回	クラス単位
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	カウンターを置ける台、拡声器又は、マイク(利用可能な場合)

**ここがポイント!**  
木で遊ぶのって  
気持ちいいよね!!

内容	「地球温暖化防止」をするにはどうすればいいのかを考える。 野外で体を動かし、仲間たちと協力しながら遊ぶことで、木のぬくもりを感じることや自然のサイクルを知ることできる。 木のリサイクルの一環として、間伐材を利用するモルックは、木の大切さや自然を大切にすることへの関心が生まれる。
備考	

S66

循環型

受講対象 小学生(4年生以上)・中学生

形態 グループ学習

12 つくる責任  
つかう責任

## 日頃の生活で3Rの取組みアイデアを考える ～プラスチックごみ3Rカードゲーム～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	

内容	<p>プラスチックごみ問題の現状や日常生活での取組みアイデアを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石油・石炭・天然ガス資源の枯渇ってなに。</li> <li>・日頃の生活でプラスチックごみなどが出る様々な場面を通じて、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の取組みアイデアを考え、得点を競うカードゲーム。</li> </ul>
備考	<p>※材料費500円(実験器具・実験等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。</p> <p>※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。</p>

S67

総合

受講対象 小学生(4年生以上)・中学生

形態 グループ学習

13 気候変動に  
具体的な対策を

## 地球温暖化物語～地球温暖化から防災を考える・ 新聞紙で防災グッズを作る～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	新聞紙

内容	<p>地球温暖化が進むとどんな自然災害が増えるのかを知り、自分や家族ができる防災の行動を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化ってなに?</li> <li>・温暖化が進むとどうなる?</li> <li>・災害がふえる→どう防災すればいいの?</li> <li>・地球の環境を守ることが“自分の安全”にもつながることを学ぶ。</li> </ul>
備考	<p>※新聞紙の用意とワークシートの印刷はお願いいたします。※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。</p>

S68

脱炭素

受講対象 小学生・中学生

形態 グループ学習

13 気候変動に  
具体的な対策を

## 地球温暖化物語～地球がお熱だ・ 手回し発電機を回してみよう～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分～90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	<p>温暖化のしくみを学び、電気の使用とCO<sub>2</sub>発生との関係を知る。</p> <p>①温暖化のしくみ、世界の異常気象等を学び、自分にできる省エネ活動を考える。</p> <p>②エネルギーを作る! 手回し発電機で、エネルギーを作り出す実験、電球の種類とCO<sub>2</sub>発生、電気代の違いを体験する。</p>
備考	<p>※ワークシートの印刷はお願いいたします。※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。</p>

**S69**  
脱炭素

受講対象 小学生(3~6年)・中学生 形態 グループ学習



**地球温暖化物語～節電にみんなで取り組もう!エコのネタ  
見つけ間取り図ゲームから考える～** 担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分～90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	電気の供給量と需要量の関係、なぜ節電が必要かを学ぶ。 ①節電の必要性を学び、家庭の消費電力量を把握し、自分たちで取り組む節電を考える。 ②家庭の使われている電化製品について、家の間取図に家電シールを貼る。 ③エネルギーを作る! 手回し発電機で、エネルギーを作り出す実験、電球の種類とCO <sub>2</sub> 発生、電気代の違いを体験する。
備考	※ワークシートの印刷はお願いいたします。※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

**S70**  
脱炭素

受講対象 小学生(3~6年)・中学生 形態 グループ学習



**地球温暖化物語～エネルギーてなあに?  
いろいろな発電方法を考えよう～** 担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分～90分
開催場所	教室
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	私たちの生活を支えているエネルギーの大切さと現在のエネルギー問題を理解する。 ①わたしたちの生活はさまざまなエネルギーによって支えられている。 ②そのエネルギーの基になっている化石燃料は限りがありいずれ枯渇してしまう。 ③それを燃やすことで地球温暖化をひきおこすCO <sub>2</sub> を排出するなどの問題があることを学ぶ。
備考	※ワークシートの印刷はお願いいたします。※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

**S71**  
脱炭素

受講対象 小学生(4~6年)・中学生 形態 グループ学習



**地球温暖化物語～地球1つで暮らすために～  
ーエコロジカル・フットプリントから考えるー** 担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分～90分
開催場所	教室
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	世界の人々の消費量が、1年間に地球環境が生産できる自然資源の量を上回っている。 ①私たちのくらしは、地球の資源に支えられ、世界中とつながっていることを知る。 ②現在の私たちのくらしは、自然の回復力を超えて地球の資源を使っており、さまざまな問題が発生している。 ③この問題を解決し、地球1個分のくらしをするために、自分たちのくらしのあり方を考える。
備考	※ワークシートの印刷はお願いいたします。※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S72

脱炭素

受講対象 小学生(4~6年)・中学生

形態 グループ学習

13 気候変動に具体的な対策を



地球温暖化物語～葉っぱはえらい・  
樹木の二酸化炭素固定量を測定しよう～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分～90分
開催場所	教室及び校庭
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン、巻き尺、電卓

内容	<p>温暖化のしくみを学び、植物が地球温暖化防止に役立っていることを理解する。</p> <p>①温暖化のしくみを学ぶ。場所は、教室と校庭(樹木のあるところ)。</p> <p>②「わたしの木」を決めて幹回りを測定し、その木がCO<sub>2</sub>をどれくらい吸収しているかを計算、これをCO<sub>2</sub>を排出する家電などと比較して、森林の役目(光合成など)を理解する。</p>
備考	※ワークシートの印刷はお願いいたします。※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S73

脱炭素

受講対象 小学生(3~6年)・中学生

形態 グループ学習

13 気候変動に具体的な対策を



地球温暖化物語～水素が地球を救う・  
水の電気分解を体験しよう～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分～90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	<p>燃料電池とはどんなものか、燃料電池に使う水素は、なぜ地球を救うことになるのか。鉛筆から「泡ぶくぶく」地球にやさしい「燃料電池」を体験する。</p> <p>①電池の種類を学び、燃料電池のしくみを学ぶ。</p> <p>②燃料電池の応用事例を知り、身近に使われはじめていることを知る。</p> <p>③燃料電池に使う水素が、なぜ地球を救うのか、地球温暖化防止とどうつながるのかを考え、新しいエネルギーの可能性を考える。</p>
備考	※ワークシートの印刷はお願いいたします。※材料費1000円(9V乾電池)※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S74

循環型

受講対象 小学生・中学生

形態 グループ学習

12 つくる責任 つかう責任



世界にあふれるごみ問題を考える・カードゲームから  
海洋プラスチックについて考える～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	<p>世界の廃棄物問題から海洋プラスチックごみ問題の現状と私たちにできることを考える。</p> <p>①プラゴミ問題とは何か。海の生き物や人間に影響、海や陸の生き物を苦しめている。</p> <p>②プラスチックがごみになって海にあふれている。</p> <p>③マイクロプラスチックとは何だろう。</p> <p>④わたしたちにできることを考える。</p>
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

**S75**  
循環型

受講対象 小学生・中学生 形態 グループ学習

12 つくる責任  
つかう責任

**食品ロスは「なぜ」問題なの？  
カードゲームで考えよう～**

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	食品ロス（食べられるのに捨てられてしまう食品）について、カードゲームなど楽しみながら学ぶ。 ①生活の中での食品ロスどんなものがあるか。 ②食品ロスが起こす問題を知る。 ③食べられるのに捨ててしまった原因は何か。 ④消費期限と賞味期限について学ぶ。 ⑤食品ロスを減らすために何ができるか考える。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

**S76**  
自然共生

受講対象 小学生・中学生 形態 グループ学習

15 誰の豊かさも  
守ろう

**生きもの同士のつながりについて考えてみよう  
～カードゲームから考える～**

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分/90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	生きものカードゲームから楽しく生物のつながりを学ぶ。 ・自然や生きものに関心をもつ。 ・自然界の生産者・消費者・分解者のはたらきを学ぶ。 ・人間の行動が生きもの同士のつり合いに影響を及ぼしていることを学ぶ。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

**S77**  
総合

受講対象 小学生・中学生 形態 グループ学習

4 質の高い教育を  
みんなに

**バイオミミクリーカードを使って  
生きもののしくみを学ぶ**

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分/90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	生きものカードゲームから“生きものの仕組み”と“技術”の関係を知り、生きものが日常生活に利用されていることに気づく。 ・「意外なところで利用されている」新たな発見を引き出す。 ・自分の知らない生きものでも身の回りの生活で役立っていることに気づく。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S78

総合

受講対象 小学生(3~6年)・中学生 形態 グループ学習

4 質の高い教育を  
みんなにSDGsミライのまちづくり  
～まちづくりカードゲーム～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分/90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	SDGsミライまちづくりカードゲームから未来の街をグループで創る。 ・SDGsとはどのような目標か、身近な建物や仕事を通して理解する。 ・すべての人が幸せに暮らせるまちとはどのようなものか、グループで考えながらまちづくり活動ゲームを行うことができる。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S79

脱炭素

受講対象 小学生(3~6年)・中学生 形態 グループ学習

13 気候変動に  
具体的な対策をSTOP温室効果ガス!!  
～CO<sub>2</sub>トランプカードゲーム体験～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分/90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	CO <sub>2</sub> トランプカードを使って地球温暖化について知り、CO <sub>2</sub> を減らす方法を考える。 ・地球温暖化の原因である温室効果ガス(二酸化炭素やメタンガスなど)について、人間は毎日どれくらい排出しているか量や重さを体験してもらおう。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ゴム風船の準備とワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S80

自然共生

受講対象 特別支援学級・小学生(3~6年)・中学生 形態 体感ゲームと座学

15 誰の誰かとも  
つながろう動物に変身カードゲームでSDGsを考えよう  
～愛・シンパシー(共感)ゲーム～

担当：今井 光代



所要時間	特別支援学級：45分 小学生(3~6年)・中学生：90分
開催場所	多目的ルーム
募集人員/回	10~40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	長机3台、プロジェクター、パソコン、スクリーン、振り返りシート

内容	1コマ目は、神経衰弱に似たカードゲームで体験。2コマ目に解説と対話型の講話を実施します。 ・動物チームがしんけいすいじゃくのルールカードゲームを行う。動物の生態に応じて、食べられる餌カードが決まっている。 ・人間がブラックカードをまき、それを引いた動物役の子はゲームオーバーとなる。 *実際の生態系をゲームで現わすことで、動物の気持ち、人間の気持ちを疑似体験する。最後それぞれの立場の気持ちを代弁する形で発表を行ない、今まで学習してきた環境問題についてまとめる。
備考	

# S81

自然共生

受講対象 小学生(3~6年)・中学生 形態 WS・座学



## 地球が直径1.5メートルだったら? ～水の大切さを感じよう～

担当：今井 光代



所要時間	45分または80分
開催場所	多目的ルーム(教室可)
募集人員/回	約40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

**先生の声**  
ビジュアル的に関わりやすく、水の大切さ、世界の現状を感覚的につかみやすかったです。教員もなるほど!と思う、心に残る授業をしていただきました。

内容	地球の水はどれくらいの量か、その中で人間が飲める水はどのくらいか。1.5メートルの地球から実際に水を出して体感してもらいます。 日本と海外の違いも写真等使って知ってもらい、SDGsの意味を含めお伝えします。 現在では工業や農業、生活のために水を使用し、汚染も進んでいます。昔の日本では、水をリサイクルしながら使っていたことを学び、水を大切にしたい暮らしを考えます。
備考	

# S82

総合

受講対象 小学生(4~6年)・中学生 形態 WS・座学



## 100人の村 ～SDGsって何?ゲームで体感、考えてみよう～

担当：今井 光代



所要時間	約90分
開催場所	多目的ルーム(教室可)
募集人員/回	約40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン、マイク

**先生の声**  
画像やゲームを活用した内容で、SDGsがよくわかり、心に響いたという児童が多いのが印象的でした。教員も大変勉強になり、職員室では授業の話で持ちきりでした。

内容	世界人口を100人の村にみたてた「100人の村」のメッセージカードによるワークショップで世界の人の立場を体感します。便利で豊かな暮らしが、遠い世界の国での貧困問題、環境問題を引き起こしていることを、実際にいろんな国の人になって体感します。高学年向けに、2030 SDGsゲームも選択できます。そして、自分たちでできることを考え、行動してゆくきっかけとしてもらいます。
備考	

# S83

総合

受講対象 小学生(4~6年)・中学生 形態 WS・座学



## 2030 SDGsゲーム ～SDGsを知って私たちにできることを話そう～

担当：今井 光代



所要時間	約90分
開催場所	教室または多目的ルーム
募集人員/回	約40人
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード 長机 2台

**先生の声**  
自分たちが行ったプロジェクトによって地球の状況が変わる、というゲームの設定で、SDGsがよくわかった!と声を出す児童も。教師である私自身も勉強になりました。

内容	クラスを世界の人々とし、異なった価値観でそれぞれのゴールを決め、そのゴールを様々なプロジェクトを実行することで世界のパラメーターが変わることを体験しよう。 ・ゲームを通して私たちが自分の目標を達成しようと考え行動することが現状の世界を生んでいることを体験する。そして、思考や行動をどう変えれば社会が良い方向になるのかを話し合う。 ・その中で、児童自身の暮らしと世界の現実はつながっていることに気づき、自らが環境問題を解決できることに気づく。
備考	

S84

総合

受講対象 小学生～高校生

形態 プロギング

12 つくる責任  
つかう責任

## レッツ・プロギング!

【ゴミ拾いしながらジョギング=フィットネス】

担当：香西 栄治



所要時間	60分
開催場所	学校外周辺(学区内の安全なルート選定)*雨天時は中止。(安全確保の為)
募集人員/回	約20人程度(リーダー2人の場合):1チーム 10人程度
実施可能時期	通年(※但し、盛夏・厳冬時は回避が望ましい。)
用意が必要なもの	ホワイトボード、ルート地図

内容	「プロギング」は「ゴミ拾いしながらジョギングする【フィットネス】です。学校周辺をグループで「ゴミ拾いしながらジョギング」して「身近な美化活動でエコロジーと地域環境維持・向上」を考えましょう。 「Think Globally Act Locally」(地球規模で考えて、身近な地域で活動する)
備考	※回収後のゴミは分別して「ボランティア袋」に入れ、区内の環境事業所に収集依頼する。

S85

総合

受講対象 小学生(4~6年)・中学生・高校生

形態 体感ゲームと座学

4 質の高い教育を  
みんなに

## 2030年に向けてSDGsを考える

～気候変動!地球が大変! 私たちのできること考えよう～

担当：今井 光代



所要時間	90分
開催場所	多目的ルーム
募集人員/回	10~40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	プロジェクター、パソコン、スクリーン

## ここがポイント!

地球規模の課題がわかりやすく身近な行動につながる内容です。

内容	気候変動について知っていること。原因を知り、課題を考える。ゲームで私たちの生活とのつながりを感じる。身近に感じることで何ができるかを話し合う。そして、いろんな考え、いろんな状況の中で気候変動が地球規模の課題であり、将来に渡り影響することから、今できることを考える講座。
備考	

S86

総合

受講対象 小学生(5~6年)・中学生・高校生

形態 体感ゲームと座学

4 質の高い教育を  
みんなに

## SDGsを知り命の重さを考える

担当：今井 光代



所要時間	45分
開催場所	教室、多目的ルーム
募集人員/回	20~200名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	長机1台、プロジェクター、パソコン、スクリーン

## ここがポイント!

地球規模の課題がわかりやすく身近に感じ、自分が「生ききる」ことを考えるきっかけとなる講座です。

内容	・SDGsの貧困、紛争、環境破壊の原因や現状を知り、私たちの生活とのつながりを感じる。身近に感じることで何ができるかを話し合う。そして、いろんな考え、いろんな状況の中で自分たちの命をどのように生かし生きるかを考える。自分の命の大切さ、生けとし生けるものすべての命の重さを考える講座。
備考	

# 特別支援学級向けプログラム

S87～S96  
共通

担当 浮洲 裕子

講師から  
ひと言

自然のとびらを開けるお手伝いをします。自然のとびらを開けると、そこには、おどろき、発見など、いろいろなものが待っています。季節を感じることを、たくさんしましょう！

S87

自然共生

受講対象 特別支援学級

形態 自然観察・WS

15 緑の豊かさを守ろう



## 葉っぱで遊ぼう



所要時間	45分(50分)
開催場所	校庭(雨天の場合は、教室で実施します)
募集人員/回	10名程度(各学級の実情に対応可)
実施可能時期	通年実施可能
用意が必要なもの	葉を採集する袋

### 先生の声

葉っぱだけでなく植物すべてに興味を持ち、実物を探したり、本で調べたりするようになり、特別支援児童の生きる力につながりました。

内容	校庭の葉っぱを集めてゲームをしながら葉っぱの違いを観察します。身近な校庭で自然に触れる遊びをすることにより自然へのなじみを高めてもらいます。
備考	庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:生活科(1年) 理科(3～6年) 図工(1・3年) 総合など

S88

自然共生

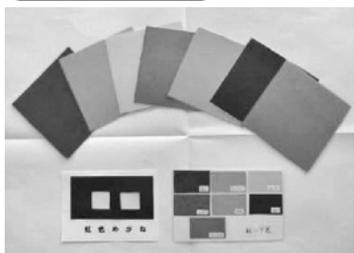
受講対象 特別支援学級

形態 自然観察・FW

15 緑の豊かさを守ろう



## にじの色みつけ



所要時間	45分(50分)
開催場所	校庭(雨天の場合は教室で実施します)
募集人員/回	10名程度(各学級の実情に対応可)
実施可能時期	通年実施可能
用意が必要なもの	色画用紙 7色各1枚、葉などを採集する袋

### 先生の声

メガネの導入ががとても面白く、子どもたちの興味が引き出されました。

内容	「虹の7色カード(赤・橙・黄・緑・青・藍・紫)」と同じ仲間の色が、自然の中にどれだけあるかを見つけていく色探しゲームです。たくさん見つかった色、見つからなかった色、お気に入りの色、校庭にはいろんな色があります。虹の色探しを通じて、自然の色の多さに気づき、自然への興味を高めます。 ※導入として、「虹色めがね」で虹の色がどんな色かを確認します。
備考	庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:理科(3・4年) 図工(1年) 総合など

S89

自然共生

受講対象 特別支援学級

形態 自然観察・FW

15 緑の豊かさを守ろう



## メタセコイアものがたり(紙芝居)



所要時間	45分(50分)
開催場所	庄内緑地公園など
募集人員/回	10名まで(各学級の実情に対応可)
実施可能時期	5～11月
用意が必要なもの	葉や実を採集する袋

### 先生の声

子どもたち自身がメタセコイアを見つけられるようにしていただき、自分から進んで活動に参加することができました。体験して学んだことは強く印象に残ります。

内容	メタセコイアの木は恐竜のいた時代に生息していた植物で、「生きている化石」と呼ばれています。紙芝居「メタセコイアものがたり」をみてその特徴を伝えた後、化石シート(メタセコイアの葉をこすりだし、形が浮き出た紙)を手がかりに、公園にあるメタセコイアの木を探しにいきます。遠足時・校外学習時対応可。
備考	庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:生活科(1年) 社会(5年) 理科(5・6年) 総合など

S90

自然共生

受講対象

特別支援学級

形態

自然観察・工作

15 陸の豊かさも  
守ろう

## タンポポのわたげの秘密をしろ



所要時間	45分(50分)
開催場所	教室&校庭
募集人員/回	10名程度(各学級の実情に対応可)
実施可能時期	5月初め～7月末
用意が必要なもの	絵を描けるマーカー

## 先生の声

絵本の導入から実物の体験、わたげをパラシュートで表すなど、子どもたちに分かりやすい内容でした。普段より発言が多く、直接体験の重要性を再認識しました。

内容

身近なタンポポを通じて草花の知られざる超能力をタンポポの花が咲いて実ができて、綿毛が成長する様子を観察します。また綿毛の飛ぶ原理を、パラシュートを作って考えます。

備考

庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:生活科(1年) 国語(2年) 理科(3・4年) 総合など

S91

自然共生

受講対象

特別支援学級

形態

自然観察・工作

15 陸の豊かさも  
守ろう

## タネのつばさはなんのため?



所要時間	45分(50分)
開催場所	教室&校庭
募集人員/回	10名程度(各学級の実情にあわせて増減出来ます)
実施可能時期	9月下旬～12月中旬
用意が必要なもの	のり

## 先生の声

直接体験から学ぶことが多く、生き生きと活動していました。植物に興味が出てきて、植物の学習や校外学習の学びにつながりました。

内容

木の実には、なぜ翼をつけたタネがあるのだろうか。翼の役割を通して、植物の命をつなぐ営みのすごさを知ってもらいます。

翼つきのタネのモデルを、折り紙を使って作り、とばしてみます。

備考

庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:生活科(1年) 社会(5年) 理科(3～6年) 総合など

S92

自然共生

受講対象

特別支援学級

形態

自然観察・工作

15 陸の豊かさも  
守ろう

## どんぐりペンダント作り



所要時間	45分(50分)
開催場所	教室(どんぐりの木があれば校庭で観察する場合があります)
募集人員/回	10名程度(各学級の実情にあわせて増減出来ます)
実施可能時期	9月～3月
用意が必要なもの	紙粘土、新聞紙など

## 先生の声

本物のどんぐりに触って興味を持ち、発表の学習に生かれます。

内容

どんぐりの実物を使って、子どもたちの大好きなどんぐりの不思議を知ってもらいます。

そしてどんぐりを使ったペンダント作りで、工作の楽しさを体験してもらいます。

どんぐりペンダントは、どんぐりと紙粘土を使って作成します。

備考

庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:生活科(1年) 社会(5年) 理科(4・5年) 図工(1年) 総合など

**S93**  
自然共生

受講対象 特別支援学級 形態 自然観察・工作



**しぜんの宝物ツリー作り**



所要時間	45分(50分)
開催場所	教室
募集人員/回	10名程度(各学級の実情にあわせて増減出来ます)
実施可能時期	9月~3月
用意が必要なもの	新聞紙、ボンド、紙粘土、落葉

**先生の声**  
保護者の方が参観されましたが、新しい子どもの様子が見られてよかったとのこと意見がありました。

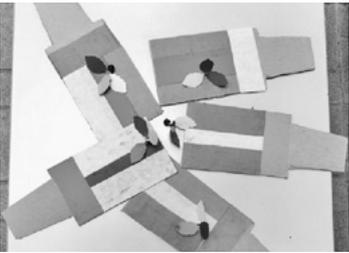
内容	葉っぱは木の枝にどのようについているのでしょうか。木のシルエットの絵に葉っぱをつけたり、木の枝に葉っぱをつけて自分だけの宝物ツリーを作ること、木と葉っぱのつながりに気づいてもらいます。木のシルエットの原図はサポーターが持参します。
備考	庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:生活科(1年) 社会(5年) 理科(3~6年) 図工(1年) 総合など

**S94**  
自然共生

受講対象 特別支援学級 形態 自然観察・工作



**不思議な木の実「ムクロジ」を使って、羽子板の羽根作り**



所要時間	45分(50分)
開催場所	教室
募集人員/回	10名程度(各学級の実情に対応可)
実施可能時期	要相談
用意が必要なもの	羽子板用の段ボール、色紙、のり、ハサミ、マジックインク、セロテープ

**先生の声**  
あまり知られていない実が、実は洗濯の石鹸代わりになり、シャボン玉が作れたり、羽根の先に使われたりと、大変面白かったです。羽子板で楽しく遊びました。

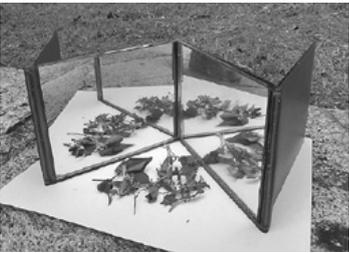
内容	自然の木の実と昔からの遊びのつながりを知ってもらうため、ムクロジの木の実を通じた体感、工作します。ムクロジは、昔石鹸として利用されていたことを知ってもらうためシャボン玉を作ります。また、ムクロジの実で昔ながらの羽子板の羽根を作り、遊び道具が自然のもので作られていたことを知ってもらいます。
備考	庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:生活科(1年) 社会(3年) 総合など

**S95**  
自然共生

受講対象 特別支援学級 形態 自然観察・工作



**鏡で広がる草花アート作り**



所要時間	45分(50分)
開催場所	校庭、教室
募集人員/回	10名程度(各学級の実情に対応可)
実施可能時期	通年実施可能
用意が必要なもの	白色の画用紙(人数分)、葉を採集する袋

**先生の声**  
観察とアート作りの手法がとても分かりやすく、休み時間に草花を探す姿が見られるようになりました。

内容	身近な校庭の身近な雑草の形さがしを通じて、葉っぱの多様さに気付いたり、自然の美しさを楽しんでもらいます。校庭で探してきたお気に入りの草花で、鏡を2枚くっつけて立てて、その中に草花を置き、鏡を用いた草花アートを行います。
備考	庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:生活科(1年) 社会(5年) 理科(3・4・6年) 図工(1年) 総合など

S96

自然共生

受講対象

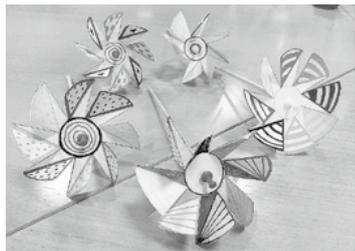
特別支援学級

形態

自然観察・工作

15 風の豊かさも  
守ろう

## 風を見てみよう!



所要時間 45分(50分)

開催場所 校庭、教室

募集人員/回 10名程度(各学級の実情に対応可)

実施可能時期 通年実施可能

用意が必要なもの ハサミ、ポスカなど

## 先生の声

イラストや実物を使って説明していただきとても分かりやすかったです。とても楽しそうに外で走って風を受けながら風車を回しました。

内容	自然の中で大切な働きをしている風ですが、身近にありすぎてあまり気にされていません。風を感じて、風車で風をとらえることにより、風の働きに気がきます。
備考	庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:生活科(1年) 社会(5年) 理科(3・6年) 総合など